

第5回日本環境経営大賞の表彰式について～

「ベトナム・ランドン油田随伴ガス回収・有効利用CDMプロジェクト」が「環境プロジェクト賞」を受賞～

記者各位

第5回日本環境経営大賞の表彰式について～

「ベトナム・ランドン油田随伴ガス回収・有効利用CDMプロジェクト」が「環境プロジェクト賞」を受賞～

当社(社長:西尾 進路)は、CO2削減を推進する「ベトナム・ランドン油田随伴ガス回収・有効利用CDM※プロジェクト」が、第5回日本環境経営大賞の「環境プロジェクト賞」を受賞し、その表彰式が昨日7月3日(火)に三重県津市のホテルで開催されましたのでお知らせいたします。

「日本環境経営大賞」とは、学識経験者などから構成される日本環境経営大賞表彰委員会および三重県が主催する表彰制度で、「持続可能な社会の構築」を目指し、「環境経営の発展」、さらには、「環境文化の創造」を目的として、2002年度から毎年度、優れた環境経営の実践や、環境価値創造への貢献などについて、その功績を称えるために実施しているものです。今回の表彰式では、同大賞表彰委員会審査委員の方々より各受賞者に賞状と盾が授与されました。

当社は、グループの石油開発プロジェクト会社がオペレーターとして操業するベトナムのランドン油田において、CO2排出削減プロジェクトを推進しています。2006年2月、CO2削減としては世界最大級であり、原油生産に伴う随伴ガスを回収・有効利用するプロジェクトとしては世界初となるCDMとして、国連機関(CDM理事会)の承認を受けました。今回、この取り組みが高く評価され、同賞を受賞したものです。

当社は、経営理念に「Environmental harmony(地球環境との調和)」を掲げ、「環境」をCSRの中の最重要分野と位置づけており、今後とも温暖化対策を始めとする地球環境保全に努め、サステナブル(持続可能)な社会の創造に貢献してまいります。

※ 京都メカニズムの1つ「クリーン開発メカニズム(Clean Development Mechanism)」の略で、先進国が技術や資金を提供し、発展途上国で温室効果ガス排出削減プロジェクトを行った場合、そのプロジェクトによって削減された温室効果ガス相当量に対し、一定の認証手続きを得て排出権が発行される制度。

記

<表彰式概要>

1. 日時:7月3日(火) 13:00～17:30
2. 場所:ホテルグリーンパーク津(三重県津市)
3. 受賞テーマ:「ベトナム・ランドン油田随伴ガス回収・有効利用CDMプロジェクト」

以上